

春から夏へ

春らしい陽気になり、田植えシーズンと思っていたら、あっという間に水田も青々とそよ風にたなびき、日に日に日差しが強くなりました。遅めの梅雨、気が付けば盛夏の候、たかつぼも4月から新体制となり、新たな勤務体制を試みる等ご利用者の快適な生活、働きやすい職場づくりを目指し日々奮闘しております。新型コロナも5類相当になりましたが、今だ収まる様子もないため引き続き感染予防策を図っており、皆様にはご不便をおかけしています。終息することを願いつつ、これからも皆様の温かいご支援とご厚情を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

～4月からの体制～

施設長 相馬 渉 (前次長)

次長 板垣 正子 (羽衣園より)



今後の予定

・少しずつボランティアの方や職場体験の方の受け入れも増えてきましたが、夏祭りについては今だ新型コロナ感染の心配もありますので、例年通りご利用者様のみならず、雰囲気を楽しんでいただく形で、事業所ごとに実施いたします。ご家族並びに地域の方々におかれましては、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

〈特養〉

- ・5/15 長期利用者の100歳のお祝いに、村上市から表彰状と記念品の贈呈がありました。



〈デイサービス〉

- ・6/20 総合防災訓練を実施しました。当日利用された方も参加され、真剣に取り組まれました。



〈グループホーム〉

- ・胎内市訪問看護ステーションラポと契約し、医療連携体制を築き、7月より健康管理と緊急時の対応の体制を整えました。